診療案内

- **診療科目**　内科(糖尿病)・精神科(認知症)・神経内科・胃腸科・循環器科・リハビリテーション科・放射線科
- **受付時間**　(月曜日～金曜日) 午前8：30～12：00及び13：30～16：30
- **休 診 日**　土曜・日曜・祝日・創立記念日（5月1日）・年末年始（12月29日～1月3日）

※ご不明な点がございましたら、お気軽に病院までお問い合わせください。

外　来　診　療　担　当　表

令和8年4月1日現在

診療科目			月	火	水	木	金	土	日
内科	午前	初診	福岡赤十字病院	福岡赤十字病院	福岡赤十字病院	九大腎臓内科	福岡赤十字病院		
		再診	尾前　豪	藤井　弘二	福大神経内科	藤井　弘二（生活習慣病）	藤井　弘二		
					尾前　豪	松尾　実奈	植木　香奈		
					古瀬　正徳				
	午後	初診再診	植木　香奈	古瀬　正徳	福岡赤十字病院	九大腎臓内科	松尾　実奈		
精神科(認知症外来)	午前	初診(予約制)	応相談					デイケアのみ	デイケアのみ
		再診	川野　赳	勝冶　一夫	川野　赳	勝冶　一夫	古賀　勝治		
	午後	初診(予約制)	勝冶　一夫	川野　赳	勝冶　一夫	高畠　海志	古賀　勝治		
		再診				川野　赳	孟　祥音		

※受付時間（月曜日～金曜日）午前８時３０分～午前１２時００分及び午後１時３０分～午後４時３０分

病院へのアクセス

JRでのアクセス

・JR九大学研都市駅下車の場合
　JR九大学研都市駅南口前より病院無料送迎バスをご利用ください。
　（下記時刻表を参照ください）
・JR今宿駅下車の場合
　昭和バス「今宿駅」バス停より、「西の浦行き」乗車、「日赤入口」バス停下車、徒歩約10分

お車でのアクセス

西九州自動車道今宿ICより約10分

送迎バスのご案内

JR九大学研都市駅南口前より、送迎バスを運行しておりますので、お気軽にご利用ください。
※12月31日～1月3日は運休となりますのでご了承ください。

便		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
病院 → JR九大学研都市駅南口前		8:55	9:35	10:15	10:55	11:35	12:15	12:55	13:35	14:15	14:50
JR九大学研都市駅南口前 → 病院		9:15	9:55	10:35	11:15	11:55	12:35	13:15	13:55	14:35	15:00
運航日	平日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土日祝祭日	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—

今津赤十字病院
〒819-0165　福岡市西区今津377番地
TEL（092）806-2111　FAX（092）806-2314
ホームページ　https://imazu-med-jrc.jp

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

2026 vol.42
今津赤十字病院 広報誌

今津日赤だより

基本理念

私たちは人道・博愛の赤十字精神のもと患者様に信頼される医療を行います。

基本方針

1.地域医療
　地域の皆様から安心して健康を任される病院を目指します。
2.全人的医療
　病気を治すだけでなく、病める人を癒す全人的医療を提供します。
3.医療と福祉の架け橋
　医療が終わった後も、その方に適した生活を送っていただくためのお手伝いをする医療福祉センターを目指します。

今津赤十字病院　**人間を救うのは、人間だ。**　Our world. Your move.

〈院長ごあいさつ〉

今津赤十字病院　院長　藤井　弘二

令和8年も半年近くが過ぎましたが、皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしのことと存じます。当院広報誌の発刊にあたり、一言ご挨拶させていただきます。

本邦ではさらなる高齢化社会が到来し、それに対応する医療機関の機能分化・連携の構築を目的のひとつとする「地域医療構想2025」も節目の年を既に迎えました。現在は、人口減少、特に社会活動を担う現役世代が激減するという2040年問題が日本社会のあらたな課題として挙げられています。しかしながら、福岡市地区の人口はまだまだ増えており、2040年頃にピークとなり、高齢者人口も2050年くらいまでは、その絶対数も増えると予想されています。そのような人口動態の予測や地域のニーズに応えるべく、当院は地域の高齢者医療、認知症医療に引き続き貢献していく所存です。その実践により、高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしをできるだけ長く続けられるよう支援するという地域包括ケアシステムの推進に少しでもお役に立ちたいと考えています。

日本赤十字社は令和9年(2027年)に創立150周年を迎えます。ご存じの方もおられると思いますが、日本赤十字社の前身の博愛社は隣県熊本の地が主戦場となった1877年の西南戦争の際に、官薩両軍の傷病者の救護を行うべく設立されました。博愛社から改称して誕生した日本赤十字社からは、日本国内では地震等の災害が発生した際には被災地に救護班が出動しています。国外でも紛争や災害の被災者の支援を行っています。当院からも、阪神・淡路大震災、福岡西方沖地震、東日本大震災、熊本地震、能登半島地震等の際に救護班を派遣しました。来年にかけて一般の皆様も参加できるような赤十字150周年記念イベントが開催される予定です。皆様の平素からの赤十字事業へのご協力には心から感謝しておりますが、可能でしたら、そのような赤十字イベントにも是非ご参加いただき、赤十字へのご理解をより一層深めていただければと思います。

当院の基本方針は、地域医療への貢献、全人的医療、医療と福祉の架け橋です。当院はこの方針に沿って、これからも地域で必要とされる医療やサービスを提供し、地域の皆様のご期待に応えられるように職員一丸となって努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

〈新入職員紹介〉

左から事務の、中島さん、原田さん、高橋さん

左から病棟の、山崎さん、西坂さん、タパさん、津崎さん、高山さん

左から栄養課の、鶴さん、アスカさん

この度1病棟に配属になりました、山崎です。

支えていただく皆さまへの感謝を忘れずに、精一杯頑張ってまいります。

新入職員一同、よろしくお願いいたします。

〈病院からのお知らせ〉

・いまづカフェ（会場：今津公民館）

次回：7月22日（水）
以後、9月・11月・1月・3月（基本的には第4水曜日）に開催予定です。
演奏会や創作活動など、いろいろと企画してお待ちしています。
健康相談、もの忘れ相談も受け付けております

・認知症の診療支援に用いる神経心理検査用プログラム「ミレボ®」を導入

約3分で簡便に検査を行い、新たな検査の選択肢として、認知症の早期発見を支援いたします。お気軽にご相談ください。

・糖尿病内科（糖尿病専門医在籍）

ご高齢や認知症の方でも、血糖値コントロールや在宅療養に向けた自己注射の指導など、専門的に対応いたします。

・タクティールケアについて

タクティールケア（Tactile Care）は、スウェーデン発祥の「包み込むように優しくなでる」ケア技術です。手足や背中をソフトタッチでさすることで、不安、痛み、ストレスを緩和し、心地よさや安心感をもたらします。主に認知症ケアや介護現場で広く活用されており、当院でも専門スタッフが対応しております。

・重度認知症デイケア（医療保険適応、介護保険との併用も可能）

「ハートデイケアいまづ」を愛称として、認知症症状のある方を中心にお気軽にご利用が可能です。また、体験利用も随時受け付けております。
些細なことでも遠慮なくご相談ください。

・「認知症マフ」を取り入れています。

認知症マフとは、イギリス発祥の手編みの筒状アイテム（別名：トゥイドル・マフ）です。両手を入れて温めたり、外側や内側についた飾りに触れたりすることで、認知症の方の不安やイライラを和らげ、心身を落ち着かせる「感覚療法」として医療・介護の現場で注目されています。

・今年度の「生活習慣病健診（協会けんぽ）」の受付をおこなっています。

節目健診の対象は40・45・50・55・60・65・70歳となります。
地域医療連携室　TEL（092）806-2689　FAX（092）806-2433
※受付時間は16：30まで。担当者不在の場合は折り返しの対応となります。

・現在、病院ホームページのリニューアルをおこなっています。

情報も随時更新していますので、ぜひご覧ください！

病院ホームページ